

成田市議会議員

雨宮しんご

2011.01
Vol.15

WAVE!

あけましておめでとうございます。
公選法で政治家は年賀状が禁止されているため、
当紙面に替えさせていただきます。

活動日記を毎日更新!!

雨宮しんご

検索

32歳

雨宮しんごの一般質問

平成22年12月定例会議では、わたしを含む16人が一般質問に登壇しました。

(1)小泉市長の市政運営における4年間の成果と評価について

- ①公約の進捗状況を市民に伝えるべきでは
- ②11の指針の中の個々の政策の達成状況は
- ③達成できなかった政策とその要因
- ④任期4年の総括

(2)ローカル・マニフェスト選挙の実施提案と今後の展望について

- ①市民への説明責任の視点からもローカル・マニフェストを導入すべきであると提案するが見解は
- ②成田市の現状と今後の課題認識、その上での今後の展望について
※詳細は、議事録やHPをご覧ください。



ローカル・マニフェストを導入すべき!

ピックアップ

投票率の低下は政治家の責任

全国的に低投票率化が進んでいます。これは成田市も同様で、市長選挙においては1999年が65.95%、2003年が60.94%、前回2007年が50.48%と回を重ねるたびに低下しており、市の未来を決める選挙が有権者の半数の民意で決定している状況にあります。(昨年12月26日の投票率は40.96%と更に低下しました。)

こうした傾向には、政治への不信感、無関心など様々な理由があると思いますが、雨宮しんごはその責任は政治家にこそあると考えています。

抽象的な表現に政策はない!

具体的政策提案ができる政治家が必要!!

政治家はいつしか抽象的表現を用いて綺麗事のみを吹聴して選挙をするようになりました。例えば「〇〇を変える」「みどり豊かな〇〇」...ここに政策はありません。ですが、有権者には情報量が少なく、人となりを含めこうした抽象表現で候補者を判断することが求められるようになったのです。

「よくやった。」「まあまあ。」「イマイチ...」もちろん有権者の判断も抽象的かつ印象的になります。そのために、「誰に投票しても同じ。」となり、「じゃあ、投票には行かない。」低投票率...という悪循環に陥るのではないのでしょうか。

つまり、低投票率は政治家に大きな責任があるのです。

今こそ選挙のあり方から見直すことで市の体制を整えなおす必要がある

これまでの「選挙公約」は、右肩上がりの人口と経済を前提として作られているものが多く、「あれもやりたい、これもやりたい」といった良いことづくめの、「おねだり集」になりがちです。多くの市民ニーズが網羅されるため、見た目は素晴らしい仕上がりになりますが、内容に具体性や実現性が乏しく、達成度合いも曖昧なものが少なくありません。

税収増が見込めない今、社会福祉や少子高齢化問題だけではなく、現場では成田空港、駅前再開発など政策課題が山積しているため、もはやこの手法は馴染まないのです。そこで雨宮が提案するのが、ローカル・マニフェストです。

一例ですが、政策(事業)レベルで市民の皆様へマニフェストを掲げ、「契約(選挙)」(事前評価)することで、候補者が何をやりたいのか具体的に把握でき、さらに政策の定量化により、当選後も進捗状況(中間評価)、任期終了時には政策達成率(事後評価)を客観的数値で判断、評価を下すことができます。

質問&答弁(要約)

雨 宮:ローカル・マニフェストを導入すべきでは?

市 長:重要なファクターと認識するが、時間的に厳しい。
(質問は市長選挙3週間前)

雨 宮:では、再選した暁には、市民への市政参加を確立する意味でも、選挙公約を可能な限り定量化して、中間・事後評価できるようにすべきと提案する。

市 長:掲げた公約がマニフェストの制度形態を成すかも含め方策を検証したい。

雨宮所感

ローカル・マニフェストの有用性を理解いただく機会となりました。一方で本件制度導入には、公約を定量化する作業や組織のあり方も含めた検討が必要不可欠となります。昨年末に再選をされましたので、次回一般質問で取り上げ「市長公約の中間・事後評価を可能にする制度設計の確立」という政策提案をします。

法的義務がない以上、政治家の基本姿勢として市民に対しどれだけ真摯に情報公開を推進する意識が市長にあるのかが実現のポイントになります。市長の政治姿勢、またリーダーシップに期待したいと思います。

次回が雨宮しんごの今期最後の一般質問です。是非、注目ください!!

公約未達成項目「大学誘致」の実現を!

雨 宮:2007年9月に一般質問で「大学誘致」を取り上げた私として、来期4年の公約に市長が引き続き再掲載したことは、実現への執着と熱意を強く感じた。その一方で、来期公約には今期の「大学誘致」から「医療大学誘致」と表現に具体性が増しているが。

執行部:医療系大学誘致に向けた応援環境が整いつつある。また政権与党のマニフェスト(医師1.5倍増、医学部生増員)を踏まえ可能性を見出した。さらに国が大学設置基準を見直す可能性もあるため、引き続き動向を注視し精力的に取り組む。

雨宮所感

大学誘致は学問的資源としてだけでなく、新陳代謝する若くて力ある人財資源の宝庫であり、次期生産世代として労働力化、購買力化、地域活性の触媒になる可能性を秘めています。今後も大学誘致の応援団として、積極的に議会からも声を上げていきます。

現状

旧来型公約「みどり豊かな成田市を推進」
どんな成田市?
そのために何をやるの?
いくら使うつもり?そのお金の工面は?
いつまでに、どう実現するの?



雨宮提案のローカル・マニフェスト

「緑豊かな成田植樹事業」 ←具体的な政策・事業を提示する。
目標値:苗木を里山に10,000本植樹 ←具体的な数値目標を提示する。
期 限:2年以内に完了 ←具体的な期限を提示する。
財 源:1000万円。7事業を削減・廃止することにより確保 ←財源を提示する。
工 程:地域ボランティア、NPOとの協働実施 ←ロードマップを提示する。



雨宮しんご

雨宮真吾事務所

事務所:〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28
tel:0476-27-5918 / fax:0476-27-1051

info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(32歳)
- 明治大学大学院
- 元進学予備校講師
- 最年少、過去最高得票で平成19年成田市議会議員選挙に初当選
- 都市計画審議会委員
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

出前市政報告会を開催しています!

雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えするため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み(2人以上)頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざっくばらんな意見交換の場としても活用ください!!

雨宮しんご出前市政報告会の申し込み大募集！！

この4年間、雨宮しんごは出前市政報告会をすでに200回以上を開催してまいりました。ご参加いただいた方々も延べ数百人に達し、成田市の現状や懸案事項などについて、資料片手に全力投球してまいりました。

もちろん「この問題はどうなっている？」だけではなく、「成田市の今の話題を話して欲しい。」「とりあえず、雨宮に会ってみたい。」などざっくばらんな意見交換の場としても活用いただければと思っています。

成田市内であれば(ご自宅、集会所、喫茶店、公園でも！)どこへでも伺います。お一人での申し込みも受け付けていますので、お気軽に下記FAXなどにより、お申し込みください！！

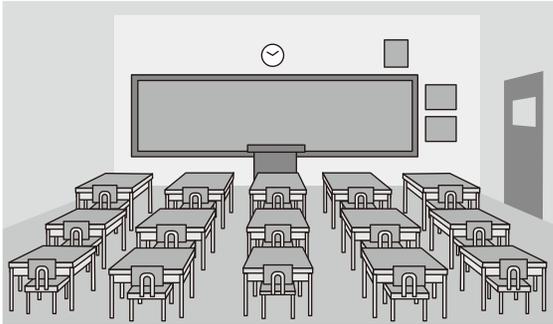


増加するいじめ問題に抜本的対策を！

このほど、いじめ問題についての損害賠償請求訴訟が千葉地裁に提出されました。原告は、当時中学生だった生徒とその家族、被告は成田市と複数の加害者生徒、その保護者になります。内容は、原告が当時中学生であったときに加害生徒から携帯メール、プロフ(個人用のネット掲示板とお考えください。)などで暴言を受けたことにより、退行障害、適応障害を発症するに至ったことによる、加害責任を加害生徒・保護者に、そして成田市には、学校として適切な対応を取らなかったことを不服として賠償請求をするものです。

雨宮しんごは、2008年6月議会で行った一般質問「インターネット犯罪から子どもたちを守るために」の中でもネットいじめを取り上げ、いかに児童生徒たちの脅威となっているかを示し、積極的な対応策が必要であるとの考えのもと取組んでいますが、図の通り、明らかになっているだけでもネットに関するいじめは増加傾向にあります。

議会で取り上げたことにより、教職員が日々確認できる掲示板や裏サイトをチェックして適宜削除を求めると対策強化が図られましたが、プロフなどは雨後の筍のごとく発生し続けるため、年々煩雑化、かつ膨大な業務を抱える教職員だけでは到底負いきれる問題ではなくなってきたと考えます。都心など先進自治体ではすでにネット対策を事業化して本腰を挙げて取組んでいます。成田市においてもNPOなど外部機関への委託も含め、真剣に検討すべき時期に来ていると思います。



区分	H.18年	H.19年	H.20年	H.21年	H.22年
いじめ件数	110件	136件	195件	121件	121件
ネットいじめ	4件	5件	13件	10件	???

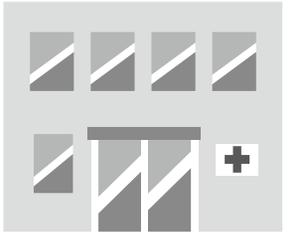
※小中学校のいじめ件数(文部科学省問題行動調査など)
※22年は10月末現在を表示

医療崩壊に歯止め！急病診療所の診療時間拡大へ！！

議案第7号成田市急病診療所の設置及び管理に関する条例の一部について所要の改正を行い、診療時間の拡充を行いました。

これまでの内科・小児科の診療時間に加え、年末年始やゴールデンウィーク、お盆といった祝日についても19時～23時だけではなく、10時～17時にも診療を行うことで、初期救急診療体制の充実を図ります。これに伴い、議案12号の補正予算において234万円を増額補正し、今年度9日間の祝日に対応しました。

※急病診療所は保険福祉館敷地内にあります。



「ヒブワクチン接種」「子宮頸がんワクチン」が全額助成！さらに「小児用肺炎球菌ワクチン接種」も！！

成田市では昨年4月からいち早く「ヒブワクチン」「子宮頸がんワクチン」の半額助成を行ってきましたが、12月定例会議において新たに「小児用肺炎球菌ワクチン」を含めた3ワクチン接種について全額助成をすることにしました。

ワクチンによっては個人負担が5万円に上るものもあり、有効性が認められつつも敬遠されていました。これを機会に是非、積極的に制度を活用いただければと思います。

なお、既に半額助成を受けて接種された方も、遡って全額助成を行いますので、ご安心ください。

R51沿いのジャスコ跡地にイオンショッピングセンター

先般行われた都市計画審議会に委員として出席し、平成18年に建物の老朽化などを理由に取り壊したR51沿い(東町・花崎町)のジャスコ跡地に、イオンショッピングセンターが進出することを許可する決定をしました。

平成24年6月開業に向けて今後着工が進められることとなります。また、隣接しているダイエー跡地も成田徳洲会病院の建設がいよいよ来年半ばにも始められる予定となっており、周辺地域の活性化が期待されます。



キリトリ

みなさまのご意見をお寄せください！

Q1 雨宮しんごに期待することは何ですか？

Q2 一般質問で取り上げてほしい項目はなんですか？○をお付けください。

- 高齢者福祉 ●景気、雇用問題 ●空港問題 ●防犯、防災対策
- 医療問題 ●子育て支援や教育の充実 ●環境問題 ●その他()

Q3 成田市政へのご意見や雨宮しんごへのご要望をお書きください

FAX:0476-27-1051

ご記入頂いた個人情報は、ご依頼を受けたご要望等の対応に利用させていただきます。

フリガナ お名前	住所 〒
	電話番号